



profile

洞爺湖町出身。写真では「初音ミク」の衣装を着用。衣装からウィッグ、小物類まで全て手作り。

「好き」が詰まった衣装をまとい

T.M.A.F.を彩るコスプレイヤー

Spotlight

スポットライト



TOYAKOマンガ・アニメフェスタ
に参加するコスプレイヤー

ユンさん

いつもは観光客が主役にしなる洞爺湖温泉街。一年に一度の祭典の間は、街を訪れた人々が観客になって熱心にカメラを向けます。視線の先には創作の世界から飛び出してきたキャラクター。町を代表するイベントの一つとなったTOYAKOマンガ・アニメフェスタ(T.M.A.F)で、ユンさんは地元から参加を続けるコスプレイヤーの一人です。「好きな作品が同じ仲間と出会えた嬉しさと、作

品について語り合ったりするのが本当に楽しかったです」と笑顔を見せます。「コスプレする?」。きっかけは、インターネットで知り合った友達からの一言でした。気軽に誘いに乗って始めましたが、演じたキャラは今では「たくさんあり過ぎて書ききれないぐらい」。昨年、実写化されたマンガ「その着せ替え人形は恋をする」や、「遊戯王」の人気キャラクター、初音ミクなどになり

きつてきました。T.M.A.Fに初めて参加したのは、地元開催に加えて屋外でのイベントが珍しかったため。大切な衣装で「堂々と街中を歩けることが新鮮で楽しかったです」と振り返ります。また、今よりコスプレイヤーが少なかったこともあり、新しい友達との出会いも経験することができました。洞爺湖温泉全体が舞台になるT.M.A.Fは「撮影スポットが多くて交流しやすい環境が魅力です」。実在の軍艦をモチーフにしたキャラクターが登場する「艦これ」が好きだったところは、戦艦大和の艦装をデザインしたコスチュームで参加。重さが10kgもありましたが、会場の広さを生かして楽しむことができました。ウィッグの加工など技術も

上達。「来年は今年に負けなぐらいのコスプレ衣装を作りたいです」と、自分の「好き」が詰まったイメージを膨らませているユンさん。早くも次のT.M.A.Fを心待ちにしています。

東奔西走

遺跡の発掘調査が始まり、数十センチ掘り進むと積み重なった地層が出現。普段歩いているアスファルトの下には、はるか昔の地面が存在することが驚きでした。触れた時の冷たく湿った感触が指に残っています。(D.Y)
日差しが徐々に強くなってきました。札幌市周辺では最高気温が30℃近くになった日もあるようで、早くも夏の到来を実感しています。スポーツやアウトドアを楽しむには良い季節ですが、熱中症には十分気をつけましょう。(Y.A)

サマージャンボ7億円
(1等5億円・前後賞各1億円合わせて)
サマージャンボミニ同時発売

ネットでも買える!

この宝くじの収益金は市町村の明るく住みよいまちづくりに使われます。

各1枚 300円
7月11日(金)発売!

発売期間 7/11(金)~8/11(月)

宝くじ公式サイト